



めったたり大きなあざむき

『もじもじもじもじ』の部屋



『まるのおひなまつり』の部屋

△戦争の絵本を考える

◎天の声を聞き『えをかく』を歩く



◆みんないっしょに『おならうた』



☆新作 『すまのあいいうえお』初公開



●『ひよこ』の部屋

hope department



谷川俊太郎

△ ◎ ◆ ♥ ☆ ■

絵本★百貨展

2024.

9.27—11.24
fri sun

開館時間：9:30-17:00

入館は16:30まで

月曜日休館

ただし、10月14日(月・祝)、11月4日(月・休)は開館、
10月15日(火)、11月5日(火)は休館

周南市美術博物館
Shunan City Museum of Art and History
山口県周南市花鳥町10-16 Tel. (0834)22-8880

おもしろく。

意味があるより、

おもしろく。

美しいより、

★観覧料

一般 1,300(1,100)円
大学生 1,000(800)円
18歳以下 無料

- ()内は前売、20名以上の団体料金
- 身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳・戦傷病者手帳等をご持参の方とその介護の方は無料
- 本展をご鑑賞の際は、常設展も無料でご覧いただけます

●主催：周南市、公益財団法人周南市文化振興財団、読売新聞社、KRY山口放送 ▼後援：山口県、山口県教育委員会、下松市・光市・田布施町及び各教育委員会
■企画協力：ブルーシーブ株式会社

✕ @Shunan_bihaku
f @Shunan.bihaku



絵本★百貨展



詩人の谷川俊太郎(1931-)は1960年代から現在まで、さまざまな絵描きや写真家と200冊にも及ぶ絵本を作ってきました。ことばあそび、世界のありようを認識する手がかり、ナンセンスの楽しみ。そして生きることの面白さや大変さ、尊さ、死や戦争までをテーマに、今日も絵と言葉による表現に挑んでいます。

バラエティ豊かな絵本に共通するのは、読み手に対する谷川俊太郎の希望の眼差しです。

展覧会は約20冊の絵本を取り上げ、多彩なクリエイターとともに、絵本の原画、絵や言葉が動き出す映像、朗読や音、巨大な絵巻や書き下ろしのインスタレーション作品などを展示します。絵本の世界から飛び出した、子どもから大人まで誰もが楽しめるおもしろい展覧会です。

△キュレーション：林綾野 □アートディレクション：有山達也 ○空間構成：手塚貴晴
★参加クリエイター：新井風倫、岡本香音、柿木原政広、神田京子（講師）、坂井治、田附勝、張替那麻、minna

◆講演会①「谷川俊太郎と僕」

日時：10月26日(土) 14時～15時
講師：木下龍也氏(歌人)
1988年周南市生まれ。歌集は『つむじ風、ここにいます』『きみを嫌いな奴はクズだよ』（ともに書肆侃侃房）『あなたのための短歌集』『オールアラウンドユー』（ともにナナロク社）。その他、短歌の入門書や谷川俊太郎との共著など著書多数。
会場：周南市美術館 講座室
定員：50名(先着順)

◆講演会②「ひとりでいた時間」

日時：11月16日(土) 14時～15時
講師：市河紀子氏(編集者)
谷川俊太郎とも、周南市出身のまど・みちおとも一緒に仕事をされた編集者から見た、二人の詩人についてお話いただきます。
会場：周南市美術館 講座室
定員：50名(先着順)
※講演会①②については、電話で美術館(0834-22-8880)までお申し込みください。※聴講無料。ただし企画展観覧券(半券でも可)が必要です。

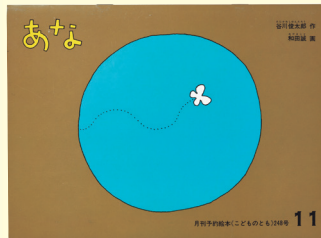
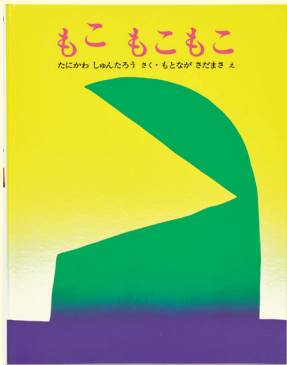
◆学芸員によるギャラリートーク

日時：9月28日(土)、10月13日(日)
いずれも14時～
企画展観覧券をお求めの上、展示室にお集まりください。
◆常設展示「まど・みちおコーナー」では、周南市出身の詩人まど・みちおと谷川俊太郎の交流を紹介しています。

展示作品

- 『絵本』 写真・谷川俊太郎 的場書房 1956 (2010復刊 溇標)
- 『まるのおうさま』 絵・粟津潔 福音館書店 1971
- 『こっぶ』 写真・今村昭 福音館書店 1972
- 『びよびよ』 絵・堀内誠一 ひかりのくに 1972 (2009復刊 くもん出版)
- 『ことばあそびうた』 絵・瀬川康男 福音館書店 1973
- 『とき』 絵・太田大八 福音館書店 1973
- 『もこもこもこ』 絵・元永定正 文研出版 1977
- 『えをかく』 絵・長新太 新進 1973 (1979復刊 講談社)
- 『せんそうごっこ』 絵・三輪滋 ばるん舎 1982 (2015復刊 いそっぷ社)
- 『なおみ』 写真・沢渡朔 福音館書店 1982
- 『うつくしい!』 写真・塚原琢哉 日本ブリタニカ 1983
- 『まます すきです すてきです』 絵・タイガー立石 福音館書店 1986
- 『ぼぱーべ ぼびぱっぶ』 絵・おかざきけんじろう クレヨンハウス 2004
- 『おならうた』 絵・飯野和好 絵本館 2006
- 『かないくん』 絵・松本大洋 ほほ日 2014
- 『これはすいへいせん』 絵・tupera tupera 金の星社 2016
- 『へいわとせんそう』 絵・Noritake ブロンズ新社 2019
- 『オサム』 絵・あべ弘士 童話屋 2021
- 『ぼく』 絵・合田里美 岩崎書店 2022
- 『ここはおうち』 絵・junaida ブルーシーブ 2023
- 『すきのあいうえお』 写真・田附勝 ブルーシーブ 2023

和田誠との絵本あれこれ

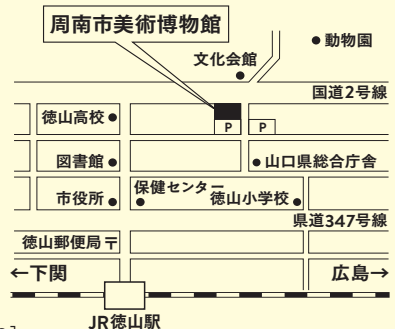


周南市美術館

Shunan City Museum of Art and History
山口県周南市花島町10-16 TEL(0834)22-8880

http://s-bunka.jp/bihaku/
@Shunan_bihaku
@Shunan.bihaku

[徒歩] JR 徳山駅から約20分
[バス] 徳山駅みゆき口 バスターミナル6 番乗り場
「バイパス経由」→「動物園文化会館入口」下車→徒歩3分
※詳しくは防長交通(周南営業所)へ TeL(0833)43-2200
[車] 山陽自動車道徳山東ICから国道2号線を下関方面へ
[駐車場] 159台(催し物により他施設と共用となることがあります。ご了承ください)



美術館の行き帰りに
おとな(中学生以上)1乗車100円(小学生以下無料)
4分 徳山駅 → 美術館 16分
土・日・祝のみ9~17時まで20分おきに運行

- 徳山駅前発 毎時 [00・20・40] (徳山駅からのご乗車は、駅北口の西側ローソン前の「8番のりば」をご利用ください)
- 美術館前発 毎時 [16・36・56] (パークアンドライド駐車場前)